

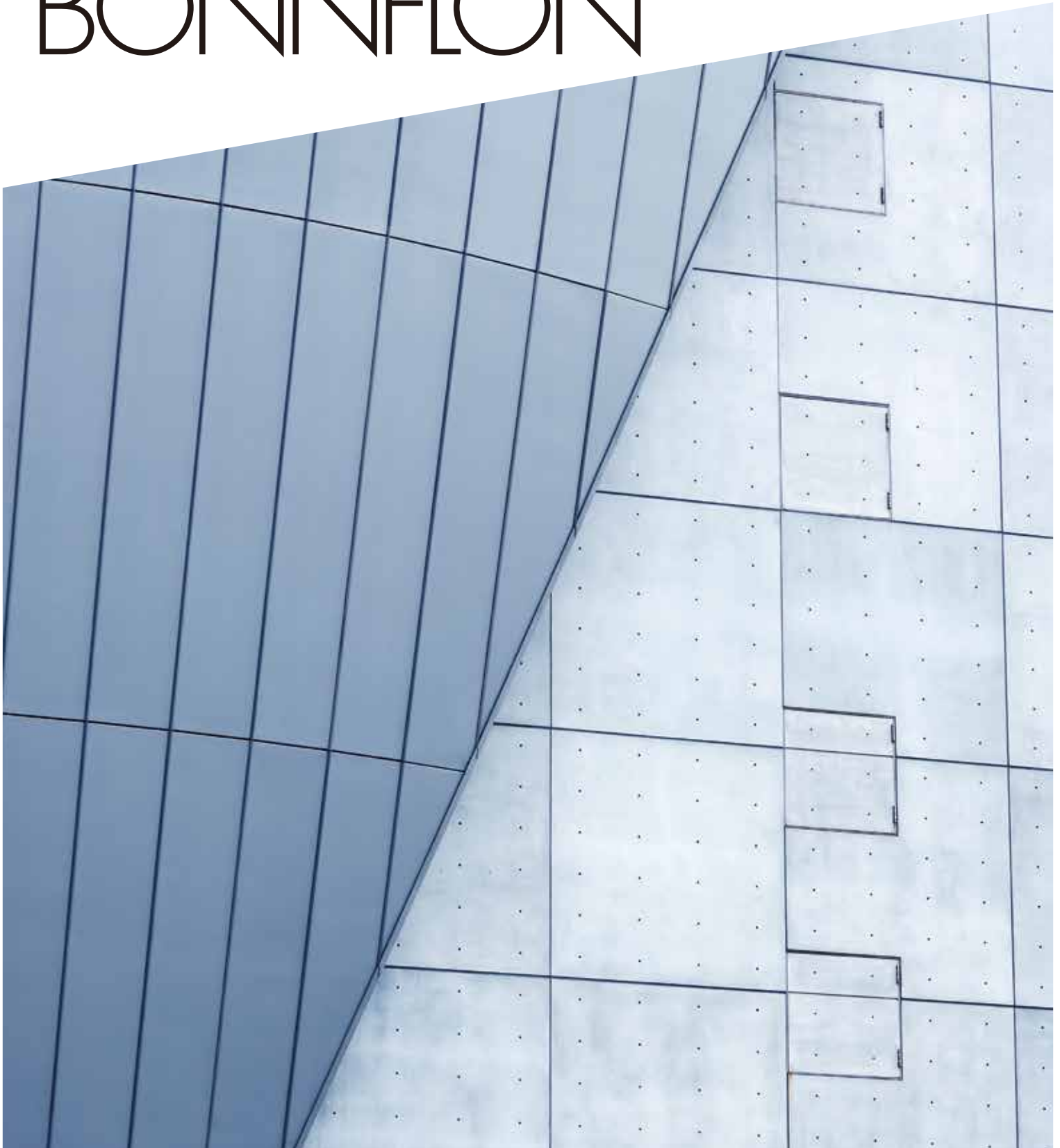


Your Dreams, Our Challenge

低汚染型高耐候性フッ素樹脂塗料クリアー仕上
[打放しコンクリート保護工法]

ボンフロンACドライ-SR工法

BONINFLON

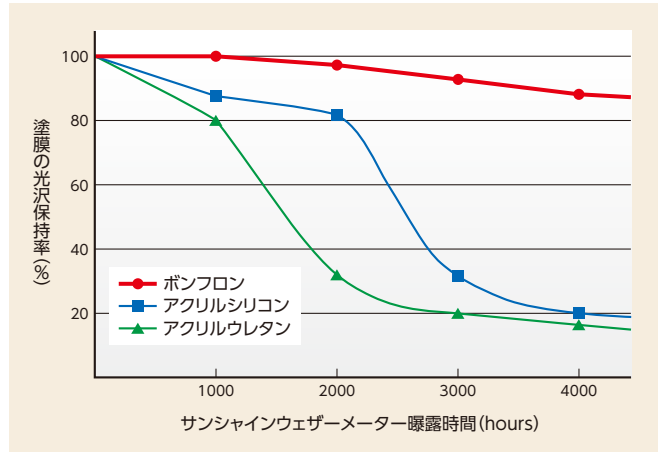


素材を生かし自然の美しさを保つ、 ボンフロンACドライ-SR工法

打放しコンクリートの美しさをボンフロンクリヤーの優れた機能と意匠で護ります。

高耐候性フッ素樹脂塗料 ボンフロンの特長

- 耐候性、耐久性
- 塩害、酸性雨害
- 耐アルカリ性
- 高い光沢性と透明性
- 経済性
- リコート性



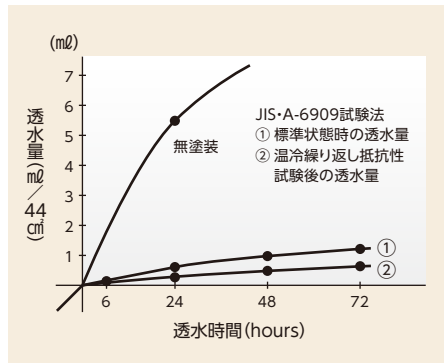
ボンフロンAC#1100(#1500)SR上塗の促進耐候性試験

ボンフロンACドライ-SR工法の特長

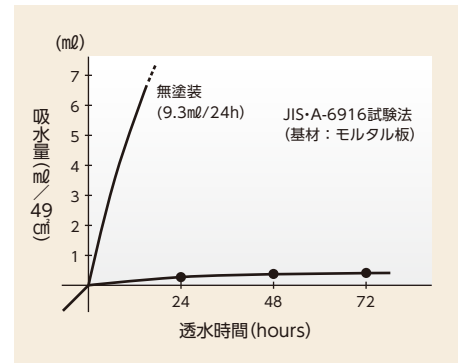
- 打放しコンクリートは吸い込み性や面精度のバラツキが大きいため、クリヤー工法では濡れ色になりやすいという問題が生じます。ボンフロンACドライ-SR工法は、塗料が躯体に浸透せず、また上塗クリヤーの躯体への浸透も防止する特殊フッ素樹脂塗料“ボンフロンACドライ中塗”を塗装することにより、未仕上げの打放しコンクリートに近い色と質感を出すことを可能にした、打放しコンクリート保護塗装工法です。
- ボンフロンACドライ-SR工法で仕上げた壁面は、油性成分を含む汚染物質が塗膜表面に付着しにくく、降雨時には、雨水が全面的に流下する「セルフクリーニング機能」により、雨筋ができにくく、汚染物質が落ちやすくなります。

浸透型吸水防止剤 ボンガードの特長

- 吸水防止性能
- 耐候性、耐久性
- 耐アルカリ性
- 塩害、酸性雨害
- 凍害、エフロ防止
- フクレ防止



[グラフ1]
浸透性吸水防止材 ボンガード
透水性試験結果



[グラフ2]
浸透性吸水防止材 ボンガード
吸水性試験結果



霞城セントラル

- 設 計：日建設計・大成建設設計JV
- 施 工：大成・日商岩井JV



工法名	下 塗	中 塗	上 塗
ボンフロン ACドライ-SR工法	ボンガード	ボンフロン ACドライ中塗	ボンフロンAC#1100SRクリアー または ボンフロンAC#1500SRカラークリアー

ボンフロンAC#1100SRクリアー・#1500SRカラークリアーは艶消しもできます。

ボンフロンACドライ-SR工法 塗膜密着性能

(n=5平均値)

項 目	結 果	評価点数	
1) 標準状態時	密着性	25/25	10
2) 浸水試験後	外 観	異常なし	—
	密着性	25/25	10
3) 温冷繰り返し作用に対する抵抗性試験後	外 観	異常なし	—
	密着性	25/25	10

※試験方法：JIS-A-6909 試験法参考
 ※測定方法：JIS-K-5600 基盤目テープ法参考(すきま間隔2mm、ます目の数25)
 ※基 材：コンクリート歩道坂

ボンフロンACドライ-SR工法の 塗装方法

ボンフロンACドライ-SR工法標準仕様

工 程	使用材料	調 合 主剤：硬化剤	希 積 率 (%)	標準所要量 (kg/m ²)	塗回数	塗装間隔(23℃)		施工方法
						工程内	工程間	
素地調整	補塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れ等を除去する。							
下 塗	ボンガード	—	—	0.10~0.20	1~2	指触	16h以上	ローラー スプレー
中 塗	ボンフロンACドライ中塗	10 : 1	ボンフロンシンナー 10%以内	0.12~0.17	1	—	16h以上	スプレー
上 塗	ボンフロンAC#1100SRクリアー または ボンフロンAC#1500SRカラークリアー	12.5 : 2.5	ボンフロンシンナー 0~30	0.10~0.13	1~2	指触	—	ローラー スプレー

備考：注1 下塗りは、コンクリート精度により、塗り回数が変わります。
注2 コンクリート状態により、下地調整が必要な場合があります。

コンクリート下地の調整 (AC下地調整材W)

打放し面の著しい色調の差・補修等の調整材として、AC下地調整材Wを用意しております。
AC下地調整材Wは、ボンフロンAC工法専用の下地調整材です。AC下地調整材Wは、4原色からなっており、多様な打放し面コンクリートの色調調整に対応できます。AC下地調整材Wは水性一液液状タイプで、特殊合成樹脂バインダーを主成分としており、コンクリートからのエフロの発生を抑制します。AC下地調整材Wは、ボンフロンAC工法との組み合わせで、長期耐候性に優れています。

注 意

注1

塗装器具

塗装器具	材料名	ボンフロンACドライ中塗	ボンフロンAC#1100SRクリアー または ボンフロンAC#1500SRカラークリアー
エアースプレーガン		口径 2mmφ	口径 1.5mmφ
エアレス		チップ口径 0.5mmφ程度	チップ口径 0.33mmφ程度

注2

塗回数1回の塗装方法

エアースプレーガン……たて+よこ、たて+よこ（十字2回連続）

エアレス……………たて+よこ（十字1回連続）

※幅広くしないで塗装する

注3

上塗りの使用量は塗回数2回分の使用量です。

設計施工上のご注意

- ボンフロンACドライ-SR工法はクリアーまたはカラークリアーで仕上げ、基材のありのままの姿を活かす工法です。そのため打放しコンクリートの補修はできるだけ少なくするようお願いします。
- やむを得ず補修を施した場合や、コンクリートの色ムラ等が発生した場合は、十分に乾燥した後、AC下地調整材WIにて下地調整してください。
- 塗装面は化粧目地または木コンの穴を活かす等、壁面を変化あるものに工夫願います。

塗装上のご注意

■ 適応下地

- 打放しコンクリート面(塗装合板型枠使用)

■ 下地の条件

- 表面含水率10%以下(Kett高周波水分測定)
- pH10以下
- 下地の乾燥養生期間…… 夏期28日以上、冬期35日以上

■ よい仕上りのために特に注意すべきこと

- はり、突出し部、木繊維などの除去にはタガネで、はつり取ってください。
※ディスクサンダーの使用厳禁…… 使用するとムラ(濃色)になります
- 打放し面は、出来る限り補修を必要としない均質、均一な面が望ましいのですが、どうしても補修が必要な場合は下記の点に注意してください。
 - 補修材の色…… 躯体に近い色(若干、白めに合わせる。)
 - 補修材の色の配合目安…… 白セメント：普通セメント = 2：1
- 目印はウエスで簡単に拭き取れるものを使用してください(コンクリートの表面を汚す墨打ち等は避けてください)。
- コンクリート表面に付着した汚れ、泥土、コンパネの灰汁などはスルファミン酸+高圧洗浄で除去してください。錆汁は、蔭酸+高圧洗浄で除去してください。サンドペーパーを使用する場合は、#180~240でできるだけ使用範囲を少なく、軽くかけてください。
- 離型材、油脂類等が付着している場合は、ラッカーシンナーで拭き取ってください。
- 金属類の除去…… 下地に残留する金属類(鉄筋、セパレーター番線、ビス、釘)などは除去してください。

■ 調合上のご注意

- 塗料は2液反応硬化型なので配合比に注意して調合し、硬化剤添加後は十分攪拌し、混合ムラのないようにしてください。
- 硬化剤は湿度と敏感に反応し、変質しやすい性質を持っています。使い残しの混合剤は使用後ただちに完全密閉してください。
- 塗料は2液反応硬化型なので可使用時間を厳守し、材料の無駄を少なくするため可使用時間に合った量を設定して調合してください。
- シンナーは専用シンナーを使用してください。また施工時の気温によって蒸発程度が異なりますので、その都度適切なシンナーと塗料粘度を検討してください。
- ボンフロンACドライ中塗のシンナー希釈量は、指定量以内を厳守してください。多く入れると濡れ肌になります。

■ 塗装上のご注意

- ボンガードは乾燥すると塗装した面と未塗装面の区別がつきにくくなりますので、未塗装箇所が残るのを避けるために、目地等を目安にしてブロック毎に塗装してください。
- ボンガードは一度に厚塗りすることなく、規定の塗布量を確実に塗布してください(ボンガードは浸透型ですので追いかけ塗りが可能です)。
- ボンフロンACドライ中塗は、塗布量と塗間隔を厳守してください。塗布量が少ない場合や塗間隔が短い場合は、濡れ色になります。
- ボンフロンAC#1100SRクリアー・#1500SRカラークリアーは規定の希釈量を守り、厚塗りすることなく規定の塗布量を塗布してください。
特にボンフロンAC#1500SRはカラークリアーのため、膜厚で色調が変わります。一度に厚塗りすると色調の修正ができず色ムラになるのでご注意ください。
- ボンガードに使用した塗装器具は、ラッカーシンナーで洗ってください。そのまま使用するとボンフロンをハジキますので、ラッカーシンナーでよく洗ってから使用してください。

■ 労働環境

- 有機溶剤を使用するので換気や火気に十分注意を払い、施工者の健康管理に気をつけると同時に、周囲の環境にも十分注意してください。
- 詳細な情報が必要な時は、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

ボンフロンACドライ工法の 施工例



沖縄美ら海水族館

- 所在地：沖縄県国頭郡
- 設計：国建
- 施工：鹿島建設



時事通信本社ビル

- 所在地：東京都中央区銀座
- 設計：鹿島建設
- 施工：鹿島建設

北上文化センター さくらホール

- 所在地：岩手県北上市
- 設計：久米設計
- 施工：鹿島建設共同企業体



沖縄県総合運動公園陸上競技場

- 所在地：沖縄県沖縄市
- 設計：久米設計
- 施工：(株)大米建設
(株)東洋土木工業
(株)善太郎組
(株)郷建設



材料保管上のご注意

■ 防災上の保管義務

塗料、シンナー、主剤、硬化剤などは、危険物取り扱い商品に該当するものがありますので、保管場所には必ず●危険物表示を行い、●消火器を設置してください。また、溶剤系材料の現場納入は、消防法で決められた指定数量の範囲でお願いします。

■ 材料の品質管理上のご注意

材料は、●不純物の混入防止、●低温時の凍結防止などの品質管理上、できるだけ屋内に保管してください。やむを得ず屋外に保管する場合は、敷板の上に置き、保護シートなどでカバーしてください。

材料荷姿

	材 料 名	入 目(主剤：硬化剤)	
下地調整	AC下地調整材W	15kg/缶	2kg/缶
下 塗	ボンガード	16ℓ/缶	—
中 塗	ボンフロンACドライ中塗	11kg/セット(10：1)	4.4kg/セット(4：0.4)
上 塗	ボンフロンAC#1100クリアー	14kg/セット(13：1)	4kg/セット(3.7：0.3)
	ボンフロンAC#1100SRクリアー	15kg/セット(12.5：2.5)	4kg/セット(3.3：0.7)
	ボンフロンAC#1500カラークリアー	14kg/セット(13：1)	4kg/セット(3.7：0.3)
	ボンフロンAC#1500SRカラークリアー	15kg/セット(12.5：2.5)	4kg/セット(3.3：0.7)
	ボンフロンシンナー	16ℓ/缶	4ℓ/缶



Your Dreams, Our Challenge



ルミフロンはAGC(株)の登録商標です。 ボンフロンはAGCコーテック(株)の登録商標です。 2019. 10. 300 TPS

AGCコーテック株式会社 <https://www.agccoat-tech.co.jp/>

本 社 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-9 コンフォール安田ビル5F TEL：03-5217-5101 FAX：03-5217-5106
 西日本支店 〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田1-1-4 阪急ターミナルビル12F TEL：06-7663-0695 FAX：06-7663-0697
 東 北 支 店 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡2-2-11 仙台KSビル9F TEL：022-299-6365 FAX：022-299-6368